

SB-0701_tl ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。
本キットは以下の車種に対応します。
・西武701系
・西武新501系
・三岐鉄道801系
本キットは、トレーラー車、動力ユニット付き車、どちらにも対応します。(チラツキ対策を施しています。)

⚠️注意
・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

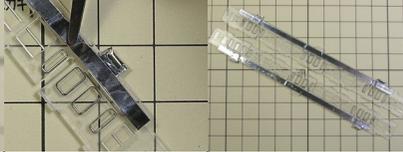
【パッキングリスト】
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。
【ライトユニット】
・ヘッドライトユニット : 1個/セット
・テールライトユニット : 1個/セット
・赤塩ビ棒(レンズ用、0.4mm×0.6mm×約35mm) : 1本/セット
・黒プラ板(遮光用、0.75mm×1.0mm×4mm) : 2本/セット
・チラツキ防止ユニット : 1個/箱
【その他】
・説明書(本紙) : 1枚
・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱
※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】
・カッティングマット
・ピンセット
・ニッパ
・プラスチックドライバー
・両面テープ
・木工ボンド
・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビアー」など)
・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)
・楊枝、綿棒など
・ピンバイス(0.3mm、0.4mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)
・精密ヤスリ(平、丸、半丸など)
・ゴム系接着剤
・プラモデル用接着剤
・直定規
・塗装面を保護する柔らかい布
・ポンチ(プッシュピンなどでも可)
・サンドペーパー
・マスキングテープ
・瞬間接着剤
・遮光用の塗料(黒または銀)

● 取り付け手順

※網かけの項目は、テールライトユニットを取り付けない場合には不要な項目です。

1. 分解する				
1-1 床板を外す	1-2 屋根を外す	1-3 側窓を外す	1-4 前面透明パーツを外す	
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	両サイドのツメを楊枝などで押し外し、屋根を浮かせます。	次に、中央のフックを外します。かなり固いので、ボディを痛めないように気をつけます。(切り取っても、屋根は固定できます。)	側窓を、前面透明パーツとの噛み合い部をコジって外します。	前面透明パーツを、ボディとの隙間を精密ドライバーなどでコジって外します。
2. 車体を加工する				
2-1 前面透明パーツの加工	2-2 側窓を加工する	2-3 テールライトレンズを作る		
前面透明パーツを、前面窓の下約0.5mmのところをカットします。	テールライトを取り付ける場合は、さらに、前面窓の直上でカットします。	テールライトを取り付ける場合は、乗務員扉窓の上部を四角にカットします。	テールライトレンズの穴を開けます。テールライトの四角の中央左寄りと右寄りの2カ所にポンチで印を付けます。0.3mmの下穴を2つあけ、0.5mmの長円に広げ、カッターなどで角を整え四角にします。外側はモールドに沿って正確に、内側はやや大きめの穴にします。	
(2-3つづき)				2-4 スカートを加工する
天井両サイドのスリットのうち一番前のスリットを付風の0.7mm×1.0mm×4.0mmの黒プラ板で埋め、プラモデル用接着剤で固定します。				方向幕のクリアパーツの脚の突起及び周辺を、木工ボンドで目止めます。
テールライトのライトボックスとなる部分、及びヘッドライトの周辺を、黒または銀の塗料で遮光します。レンズの穴の中も塗装します。				赤塩ビ棒を2.3mmに切り、裏側になる方の先端を整えます。レンズの穴に差し、内側を木工ボンドで固定します。
スカートの付く車種は、スカートの両サイドのツメをカットします。床板への取り付けは、ゴム系接着剤を併用します。				
3. 床板を加工する		4. ライトユニットを取り付ける		
4-1 テールライトユニットを取り付ける		4-2 前面窓ガラスをはめる		
シート前端の運転台機器より前の部分(約2mm)をカットします。		両面テープを使って、テールライトユニットを取り付けます。		
		3mm×10mmのポリエステルテープを2枚用意し、テールライトユニットと前面の間に貼ります。中央で少し重ねて、左右それぞれ貼ります。		
		3mm×8mmのポリエステルテープを2枚用意し、テールライトユニットとボディ側面の間に貼ります。		
		前面窓をはめ、両面テープで固定します。		

5. 配線する		
4-3 ヘッドライトユニットの取付	5-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る	5-2 側窓下にアルミテープを貼る
		
ヘッドライトユニットをはめ、両面テープで固定します。	5mm×7mmのアルミテープを4本用意します。側窓の内側・両端、ボディとの嵌合部の凸部にテープを貼ります。テープの先端が窓ガラスのリップに当たるようにします。はみ出したテープを側窓の外側に折り返します。綿棒や指でよく押さえ、凸部に馴染ませます。両側の側窓の両端、計4箇所凸部に貼ります。	3mm×108mmのアルミテープを2本用意します。側窓の両端の凸部をつなぐように、テープを貼ります。両側の側窓に貼ります。
5-3 側窓をはめる		
側窓をはめます。 ※片側2か所程度、両面テープ片を使って固定することをお勧めします。		
5-4 ヘッドライトへ配線する	5-5 テールライトへ配線する	
		
1.5mm×14mmのアルミテープで、側窓下からテールライトの給電パッドまで配線します。	ヘッドライト給電パッドの通電の確実を期して、3mm×3mmのアルミテープを重ね貼りします。	テールライトの給電パッドの通電の確実を期して、3mm×7mmのアルミテープを重ね貼りします。
※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。	※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。
5-6 側窓下を重ね貼りする		
側窓下の通電の確実を期して、3mm×8mmのアルミテープを重ね貼りします。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。		
5-7 チラツキ防止ユニットを取り付ける(M車のみ)		
		
M車の場合は、チラツキ防止ユニットを取り付けます。 まず裏面側の天井に、両面テープでチラツキ防止ユニットを取り付けます。	1.5mm×15mmのアルミテープで、チラツキ防止ユニットのバッドから、側窓下まで配線します。 ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。	チラツキ防止ユニットのバッドの通電の確実を期して、2mm×10mmのアルミテープを重ね貼りします。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。
側窓下の通電の確実を期して、2.5mm×13mmのアルミテープを重ね貼りします。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。		

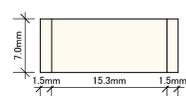
●室内灯を取り付ける場合



屋根中央のフックと室内灯が干渉するので、屋根中央のフックを切り取ります。

天井の凸部と室内灯が干渉するので、室内灯の四角い穴をLED4の方向に少し拡大します。カッターで何度も備をつけて、切り取ります。

●乗務員室仕切りを取付ける(室内灯を取り付ける場合にお好みで)

0. パーツを作る	1 棧を取り付ける	2 仕切りを取り付ける
乗務員室仕切り 型紙 		
0.5mmのプラ板でパーツを作ります。(遮光に適した黒いプラ板を分売しています)	乗務員室仕切りの棧を、乗務員室扉後部の壁の後寄りに、両面テープで固定します。両面テープは、壁への接着面だけでなく、後側の切口までL字形に貼っておきます。	乗務員室仕切りを、棧の後側に設置します。

